

河井重蔵年表

和 歴	西 暦	年 齢	事 柄
安政 元	1854	0	・遠江国佐野郡上張村の庄屋河井弥八郎の長男として誕生する。7/12
明治 元	1868	14	・上張村組頭を命ぜられる。
明治 5	1872	18	・板沢山旧御料地払下げを、地租改正事務局総裁大久保利通に請願する。
明治 6	1873	19	・上張村戸長となる。
明治10	1877	23	・1宿2町12ヶ村戸長となる。 ・長男弥八誕生する。
明治12	1879	25	・上張村戸長となる。
明治13	1880	26	・岡田良一郎、山崎千三郎等と掛川銀行を設立し、取締役となる。
明治14	1881	27	・県会議員に当選する。(佐野郡城東郡選出) <14年2月~15年3月>
明治17	1884	30	・佐野郡城東郡町村連合会議員に当選する。
明治18	1885	31	・佐野郡城東郡町村連合会議員に当選する。
明治19	1886	32	・佐野郡城東郡連合村会議員に当選する。 ・東海道線を宿駅筋に通すよう、山崎千三郎、金原明善他有志多数と共に県・国に路線変更を働きかけ、宿願を果たす。(明治22年開通)
明治21	1888	34	・父弥八郎を亡くす。(享年54歳)
明治22	1889	35	・伊豆天城の100余町歩開墾し、三稜(みつまた)、楮(こうぞ)を栽培し殖産に努める。 ・第1回衆議院議員総選挙に出馬するが落選する。7/1 ・佐野郡南郷村会議員に当選する。 ・佐野城東郡徴兵参事員となる。
明治25	1892	38	・佐野郡城東郡組合会議員に当選する。
明治26	1893	39	・山崎千三郎、角皆七郎平等と青田坂改修工事、隧道開削を計画し28年開通する。
明治28	1895	41	・山崎千三郎外有力者と掛川・二俣間の掛川鉄道敷設願いを逓信大臣に提出する。
明治29	1896	42	・掛川~二俣~奥山~豊川に至る遠参鉄道の設立認可願を118名の発起人を以て提出する。
明治30	1897	43	・県会議員に当選する。5月 ・田中正造の案内で足尾鉍毒事件の現場視察。以後正造と親交を持つ。 ・久根鉍山の鉍毒に関する「銅鉍毒取締法新設建議案」を静岡県議会議長宛に提出する。11/24
明治31	1898	44	・県会議員に当選する。<2月~9月>
明治32	1899	45	・小笠郡所得税調査員となる。

和 歴	西 暦	年 齢	事 柄
明治33	1900	46	・南郷尋常小学校を建設する。
明治34	1901	47	・「静岡県批政匡正の議に付請願」(53箇条)貴・衆両院議長宛に提出する。
明治35	1902	48	・衆議院議員に初当選する。〈8月～12月、解散〉
明治36	1903	49	・田中正造、重蔵の選挙活動のため来掛、河井邸に3泊する。 2/8～2/10
明治37	1904	50	・衆議院議員に当選する。〈3月～41年3月満期〉 ・天皇皇后陛下より、ご真影下賜される。天杯拝受する。
明治39	1906	52	・勲四等に叙せられ旭日小綬章を授与される。 ・板沢山御料地払下げを宮内省へ請願する。
明治42	1909	55	・衆議院議員補欠選挙当選する。〈5月～45年3月満期〉
明治44	1911	57	・妻ふきを亡くす。
大正 8	1919	65	・板沢山御料地払下げ許可受ける。
大正 9	1920	66	・母ちゑを亡くす。
大正14	1925	71	・従六位を叙位される。1/26
			・病中『食糧問題に対する卑見』を執筆。死後、弥八氏出版し世に問う。
			・死去 10/22、法名「見嶽全真居士」